

- ◇ご存じですか?ヘルプマーク……………2面
- ◇西宮市役所業務説明会……………2面
- ◇年末年始の業務案内……………3面
- ◇保健だより……………4面
- ◇年末年始のごみ収集……………8面
- ◇12月29日~1月3日の救急医療……………8面

●発行(毎月10・25日) / 西宮市役所: 〒662-8567 六湛寺町10-3 ☎0798・35・3151(代表) ●ホームページ <http://www.nishi.or.jp/>  
 ●編集/政策局市長室広報課 ☎0798・35・3400 ✉vo\_kouhou@nishi.or.jp ●携帯サイト「ふるむ西宮」<http://www.nishi.or.jp/i/>



携帯版サイト

文教住宅都市にふさわしい街並みのために

## 公共サイン(看板類)の適正化に取り組みます

街中には「ごみのポイ捨て禁止」や「犬のフンは持ち帰ろう」など、さまざまな種類の公共サインが設置されています。しかし、それらの多くは仮設で場当たり的に設置されてきたため「情報をわかりやすく伝える」という本来の役割が果たしていないものや、街の美観だけでなく安全を損ねているものもあります。

市は、こうした状況を改善するため「公共サインの適正化」に取り組みます。文教住宅都市である西宮にふさわしい上質な住環境や街並みを「まもり・そだてる」ため、まずは市が公共空間に設置する看板から見直していきます。

### 公共サイン適正化のポイント!

1. 情報が伝わらず美観を乱す看板は撤去
2. 必要な看板を設置するルールを策定

### 役割を果たしていない看板を撤去

無計画に乱立した看板が美観や安全、効果的な情報伝達を損ねています。不要な看板は撤去します。

美観を損ねる看板から、設置による効果が期待できない道德啓発の看板などさまざま



さびていたり文字が消えかかった看板は、情報が適切に伝わらないばかりか、まちの美観を損ねており、目にした人たちに不快な印象を与えています。また、必要以上に大きなものは死角を生み出し大変危険です。

他にも「あいさつをしましょう」など道德やマナーを啓発する看板もよく見かけます。本来、道路や公園、広場などの公共空間は、市の施策や啓

発活動を宣伝する場ではありません。これらの啓発は必要ですが、看板を設置することでの効果は期待できません。

例えば公園に設置された「危険なボール遊び禁止」の看板は、危険なボール遊びを抑止する効果よりも、本来禁止されていない「周囲の安全に配慮したボール遊び」をする人たちに、後ろめたい気持ちを生じさせています。

## 西宮市公共サインデザインマニュアル

このマニュアルでは情報をわかりやすく伝えるためのデザインや、効果的な配置についてのルールを定めています。

設置に関するルール

情報をわかりやすく伝える	景観と機能の調和	必要性や効果の検討	新しいサインの例
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆余白を適切に設ける</li> <li>◆誰でもわかりやすい共通ピクトグラム</li> <li>◆情報を端的に伝える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆景観と調和したデザインと配置</li> <li>◆美観と耐久性に配慮した常設サイン</li> <li>◆原則、仮設サインは設置しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆必要性を十分に検討</li> <li>◆不要な看板は設置しない</li> <li>◆マニュアルの順守</li> </ul>	<p>ごみステーション</p> <p>犬のフンの始末</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆情報伝達機能を確認</li> <li>◆わかりやすいデザイン</li> <li>◆効果的な配置</li> </ul>			

### 1月からマニュアルに基づき公共サイン適正化の取り組みを始めます

#### STEP1: 調査

市内にある公共サインの設置状況を調査します



#### STEP2: 撤去

老朽化・危険・不要なものを順次撤去します



#### STEP3: 常設化

必要な仮設サインを常設化します



問 都市デザイン課(0798・35・3950)

次号は1月1日号です(配布は12/29・30)

配布についての問い合わせは西宮市シルバー人材センター(0120・72・4833…午前9時~午後5時。年末は30日まで。年始は4日から)へ。